

日本植物生理学会若手海外共同研究フェローシップ (JSPP Fellowship)

趣 旨

日本植物生理学会は、Nam-Hai Chua 基金をもとにして、国際的な視野を持つ若手研究者を育成するために、優秀な若手研究者が海外の研究室で短期間の共同研究を実施して成果を挙げることを奨励・支援する。

内 容

1. 日本植物生理学会の会員である博士後期課程大学院生、博士研究員、若手教員・研究員等が、海外の研究室で3ヶ月以内の共同研究の実施するための旅費と滞在費を Nam-Hai Chua 基金より援助する。
2. 1件につき100万円を上限とし、各年2名までを公募課題から選考する。

選 考

1. 共同研究課題は公募し、申請者は具体的な海外での共同研究の実施計画を、過去の研究経緯、共同研究によって期待される成果、相手側海外研究者との交渉経緯、などとともに提案する。
2. 学会賞選考委員会が、公募課題の中から優秀な共同研究課題を選考する。
3. 学会賞選考委員会での選考、常任評議委員会での承認が得られた段階で、申請者は共同研究の具体的実施内容に則した交付申請書を提出することができる。
4. 日本植物生理学会の執行部は、採択された共同研究が速やかに実施できるように、交付申請書の内容を確認して最終援助金額を決定する。
5. 採択された研究者は、2010年1月1日～2010年12月31日の間に共同研究を実施・終了しなくてはならない。
6. 共同研究が実施出来なかった場合は、援助金は速やかに、学会に返還されるものとする。

表彰と義務

1. 日本植物生理学会は採択された研究者を、年会において JSPP Fellow として表彰する。
2. JSPP Fellow は共同研究実施後、2ヶ月以内に実施報告書を学会に提出し、また論文や学会発表に際しては本フェローシップを受領した旨を Acknowledgement で明記せねばならない。

応募

1. 日本植物生理学会若手海外共同研究フェローシップ申請書と推薦書(正本とコピー各12部)を日本植物生理学会事務局に郵送すること。郵送先は以下の通り。

〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入

日本植物生理学会事務局

2. 2009年度第8回フェローシップの締切は、2010年11月10日(火)(必着)とする。

日本植物生理学会会長殿

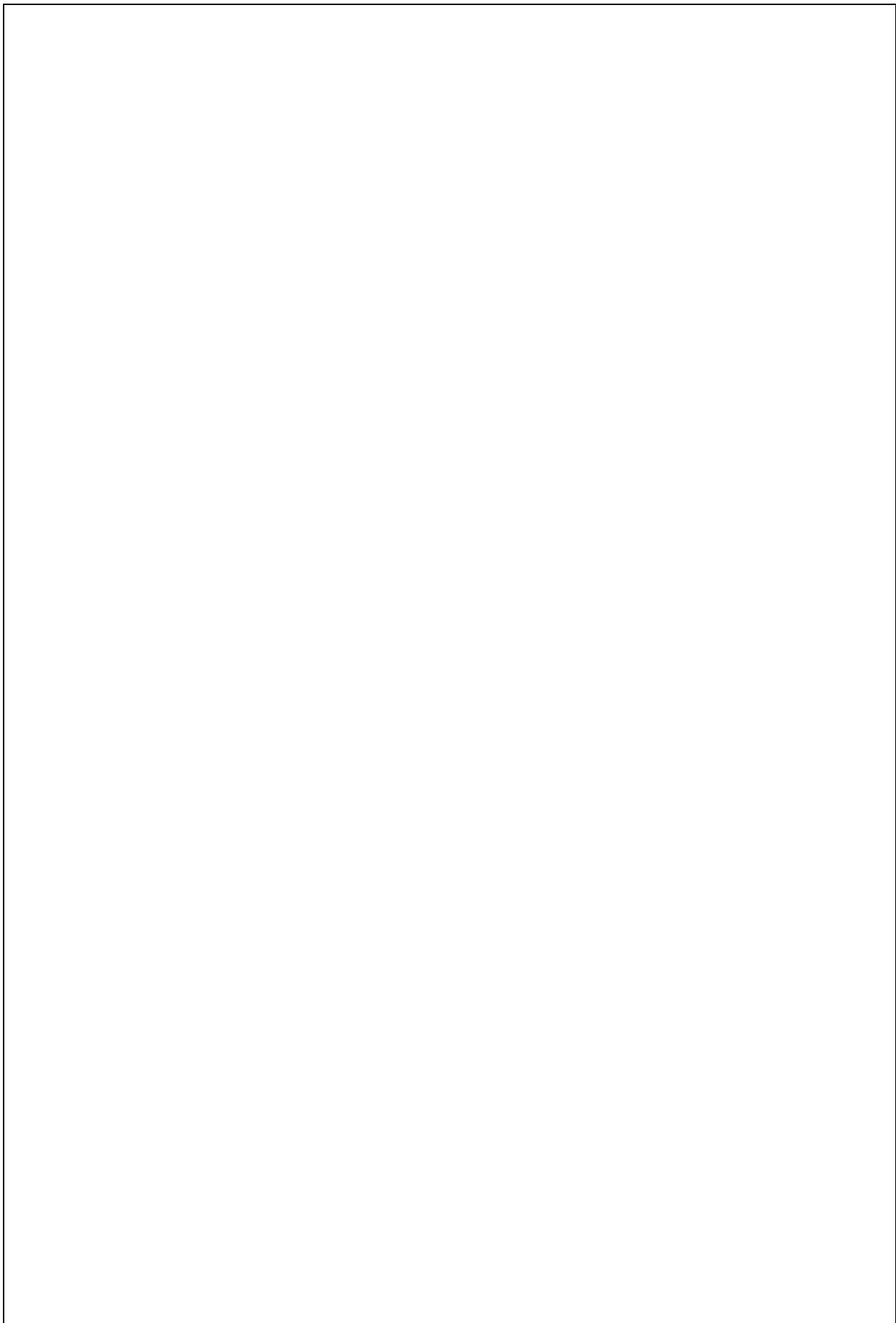
2009 年度
第 8 回 日本植物生理学会若手海外共同研究フェローシップ
(JSPP Fellowship)

申 請 書

年 月 日

1. 申請者情報	
・共同研究課題(日本語と英語の両方で)	
・氏名	
・ローマ字	
・学位	
・生年月日(年齢)	年 月 日生 (歳)
・所属機関(教室名まで)	
所在地〒	
電話:	e-mail:
・身分(職位又は学年)	
・候補者の学歴(大学卒業以降)・職歴	
・学生の場合 指導教官の氏名、所属、職、連絡先(e-mail アドレスなど)	指導教官承認印

2. 共同研究内容	
・共同研究期間	年 月 日より 年 月 日まで 日間
・共同研究相手の氏名	
・共同研究相手所属機関、 職	
・共同研究相手所属機関の住所、連絡先(e-mail アドレスなど)	
・共同研究先との連絡状況(証拠書類は別紙)	
・共同研究の内容(これまでの研究、共同研究で明らかにしようとするものの具体的内容、共同研究の必要性)	



・申請者の業績リスト

3. 給付希望額	
・総計	円
・旅費 (最下等の航空運賃を基準)	円
・滞在費	円
・その他	円

4. 他機関への補助申請の有無	
・ 有 ・ 無	
・有る場合は、申請先と金額	

5. 申請者の共同研究内容について良く知っているものからの推薦書(別途添付)